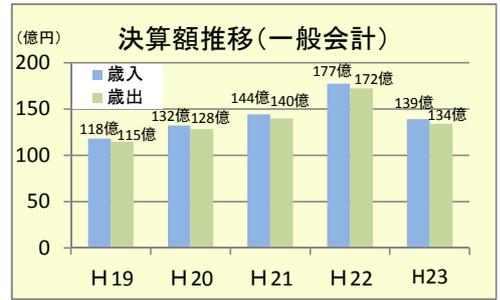


あわら市の平成23年度決算を報告します

一般会計歳入決算額
138億8,619万7千円
一般会計歳出決算額
134億82万2千円

一般会計では、平成19年度から実施してきた小中学校の耐震改修等の大型事業が完了となったことから、歳入歳出とも昨年を大きく下回る決算額となりました。また、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は4億8,537万5千円の黒字となり、この額から翌年へ繰り越した事業に必要な財源3,789万5千円を引いた実質収支は4億4,748万円となっています。



各会計の決算額

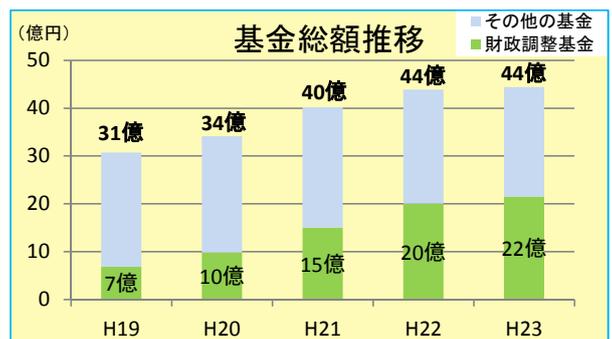
会計名		歳入総額 A	歳出総額 B	差引 C=A-B	繰越すべき財源 D	実質収支 C-D
一般会計 (市の基本的な行政サービスの経費を収支する会計)		13,886,197	13,400,822	485,375	37,895	447,480
特別会計 (保険料など特定の収入で特定の支出に充てる会計。収入の使い道が決まっているため一般会計とは分けています。)						
国民健康保険特別会計		3,181,943	3,085,122	96,821	0	96,821
後期高齢者医療特別会計		292,032	285,925	6,107	0	6,107
産業団地整備事業特別会計		1,948	287,524	△ 285,576	0	△ 285,576
農業者労働災害共済特別会計		2,499	2,444	55	0	55
モーターボート競走特別会計		2,001,393	2,000,505	888	0	888
企業会計 (一般の会社と同じように、独立の収入でその経費をまかなう「独立採算」を原則とする会計)						
					繰越額	
水道事業会計	収益的収支	762,292	750,839	11,453	0	
	資本的収支	111,990	356,230	△ 244,240	0	
工業用水道事業会計	収益的収支	11,220	10,134	1,086	0	
	資本的収支	0	0	0	0	
公共下水道事業会計	収益的収支	981,782	968,433	13,349	0	
	資本的収支	900,268	1,253,865	△ 353,597	5,076	
農業集落排水事業会計	収益的収支	49,295	48,137	1,158	0	
	資本的収支	10,415	26,029	△ 15,614	0	

Q. あわら市の貯金はいくらあるの？

A. あわら市には現在14種類の基金(貯金)があり、総額は44億4,224万8千円です。そのうち48.4%を占めるのが市の財政をやりくりするための貯金である「財政調整基金」です。

平成23年度は法人税が増収となったことや効率的な財政運営に努めた結果、1億5,000万円を積み立てることができました。

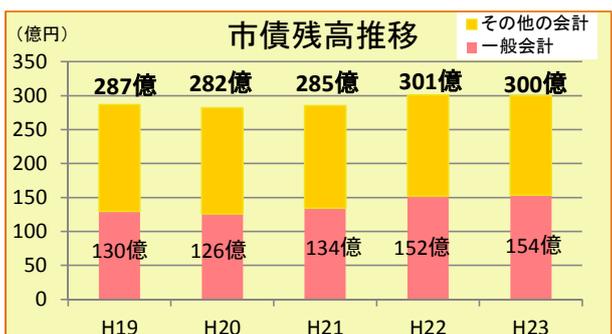
しかし、医療費の増大による国民健康保険基金の全額取崩等により、総額としては微増にとどまっています。



Q. あわら市の借金はいくらあるの？

A. あわら市の借金(市債)現在高は300億863万7千円です。平成23年度の一般会計市債残高が増加している理由は、臨時財政対策債※(6億9,334万円)、あわら消防署庁舎建設事業(1億4,390万円)などの大規模な借入があったためです。

このように、建設物や道路などで長期的な借金をする理由は、公共施設の新築や改修は大規模事業になることに加え、将来にわたって利用するため、その時の納税者だけで費用を負担するのではなく、各世代にわたって負担することにより公平を保つためです。



※臨時財政対策債とは、本来、国が交付すべき地方交付税の不足分を補うために発行する地方債(借金)です。翌年度以降に返済のための財源が国から手当てされます。

歳入総額 138億8,619万7千円

利子割交付金	1,724万4千円
配当割交付金	753万5千円
株式等譲渡所得割交付金	184万8千円
地方消費税交付金	2億8,390万7千円
ゴルフ場利用税交付金	7,719万7千円
自動車取得税交付金	3,193万6千円
地方特例交付金	5,636万1千円
交通安全対策特別交付金	452万6千円

その他の交付金
4億8,055万4千円

国などが必要に応じて課税した
お金の一部(地方消費税など)
が配分されたお金

市税
47億4,118万4千円

市民の皆さんが
納めたお金

市債
13億2,394万円

国や金融機関などから借入れ
たお金

県支出金
11億4,323万3千円

市の事業に対して
県から交付されたお金

国庫支出金
12億7,342万4千円

市の事業に対して
国から交付されたお金

地方譲与税
1億3,508万2千円

国が徴収した自動車重量税な
どから配分されたお金

地方交付税
32億3,653万4千円

市町村の規模に応じて
国から交付されたお金

財産収入など
6,776万1千円

市有地などの貸付料や寄付
金、基金(貯金)を取り崩したお
金など

諸収入
5億3,038万5千円

貸付金の元金収入など

分担金及び負担金
3億469万円

保育料や小中学校の給食代な
ど、特定の利益を受ける方が
負担したお金

使用料及び手数料
1億6,135万7千円

施設の利用料や住民票の発行
手数料など

繰越金
4億8,805万3千円

前年度から繰越されたお金

歳出総額(性質別) 134億82万2千円

貸付金
2億1,370万円

中小企業や市民への資金融資など

繰出金
9億6,715万3千円

特別会計への補助

人件費
21億6,054万8千円

市長や議員、職員の給料や手当など

積立金
2億1,185万2千円

市の貯金への積立金

公債費
13億8,211万3千円

市の借金返済

普通建設事業費
13億8,071万3千円

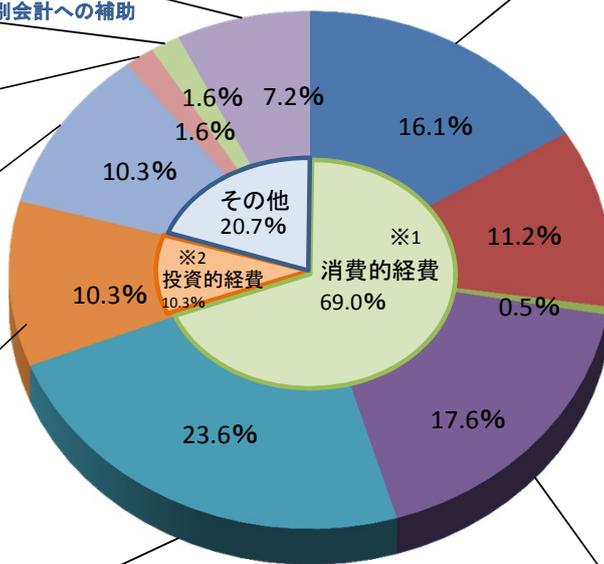
道路や橋、学校などの整備

災害復旧費
173万3千円

被災した道路や林道を
現状復帰させる費用

補助費等
31億6,534万5千円

負担金や補助金など



物件費
14億9,292万3千円

物品の購入、光熱水費、燃料費、
委託料など

維持補修費
6,739万2千円

庁舎・施設等の修理代

扶助費
23億5,735万円

生活保護、子ども手当などの
社会福祉の経費

※1消費的経費 毎年固定的に必要な経費
※2投資的経費 道路、公園学校などの整備に対する経費。普通建設事業費と災害復旧費からなっています。

歳出を目的別でみた決算額と市民一人あたりの決算額

()は一人あたりの決算額。平成24年3月31日現在の住民基本台帳人口29,910人で計算しています。



平成23年度決算では、民生費が全体の30%以上を占める結果となりました。
これは保育所運営や子ども手当、医療・介護保険、生活保護
等など福祉事業の比重が高いためです。

歳出決算額(目的別) **134億82万2千円**
市民一人当たりの決算総額 **448,038円**

健全化判断比率及び資金不足比率について

あわら市の平成23年度決算に基づく各指標は下の表のとおりですが、いずれの比率も基準以下となっており、実質公債費比率と将来負担比率については、数値が年々改善されています。
産業団地整備事業特別会計については、資金不足の解消のため未売却土地の早期売却に努めます。

あわら市は
基準をクリア
しています

■健全化判断比率

区分	早期健全化基準	財政再生基準	H23	H22	H21	H20
実質赤字比率	13.65%	20.00%	—	—	—	—
連結実質赤字比率	18.65%	30.00%	—	—	—	—
実質公債費比率	25.0%	35.0%	12.4%	13.5%	14.7%	15.5%
将来負担比率	350.0%	—	67.7%	97.6%	128.4%	146.7%

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、赤字額がないため「—」表示となります。
市町村の早期健全化基準は、財政規模に応じて異なり、表中の基準はあわら市の基準です。

■資金不足比率

会計名	経営健全化基準	H23	H22	H21	H20
産業団地整備事業特別会計	20.0%	11.9%	17.9%	12.5%	5.2%

※水道事業会計・工業用水道事業会計・公共下水道事業会計・農業集落排水事業会計は資金不足が発生していません。
産業団地整備事業特別会計は平成20年度から設置した特別会計です。

まちづくり(7つのゆう)でみる主な事業の決算額(一般会計)

優

地球と人と生き物が
ともに生きる
優しきあふれるまち

【環境保全】

福井坂井地区広域市町村圏事務組合負担金 清掃センターや余熱館の運営管理などの負担金	2億3,648万2千円
ごみ処理事業 家庭や商店などから出されるごみ処理に係る委託料や資源回収奨励補助金など	1億2,374万7千円
環境衛生広域行政経費 坂井地区環境衛生組合、三国あわら斎苑組合に対する負担金	8,112万9千円



悠

生涯を通して
健やかに生きる
悠々元気のまち

【保健・福祉・社会保障】

子ども手当支給費 中学校修了前までの子ども一人につき定額(10,000円～15,000円)を支給	5億887万3千円
介護保険広域連合負担金 介護保険制度の事務を行う坂井地区介護保険広域連合への負担金	3億8,430万1千円
障害者自立支援給付事業 障害者等の方々自立した生活を営めるように障害福祉サービスを行う経費	3億6,830万円



湧

多世代の学び合いで
生きる力が
湧きでるまち

【ひとづくり、文化】

学校給食費 学校給食の提供や給食センター施設管理などの経費	2億113万9千円
公民館費 各公民館の運営や施設の管理経費	1億5,424万9千円
放課後子どもプラン推進事業 保護者が昼間家庭にいない児童の健全育成事業に係る経費	3,071万2千円



結

生活・産業基盤の
きずなを
結び深めるまち

【生活基盤、情報、防災】

公共下水道事業会計負担金・補助金 雨水処理などにかかる経費を一般会計でも負担するための繰出金・補助金	6億5,631万5千円
嶺北消防組合負担金 あわら消防署庁舎建設などに伴う負担金	6億2,232万7千円
道路改良工事 市道の拡幅改良・側溝整備・舗装工事を行い、交通環境を改善する経費	1億878万4千円



裕

にぎわいや活力の
連携で裕福を
生み出すまち

【産業】

緊急雇用創出事業 失業者に対して次の就業までのつなぎの雇用機会を創出・提供する事業	1億1,002万3千円
企業立地助成金、雇用促進奨励金など 市内に工場等を新設、移設又は増設する企業に対する、各種助成	1億830万円
中小企業振興資金預託金 融資対象となる市内中小企業者に対し、必要な資金融資を行うための制度	1億円

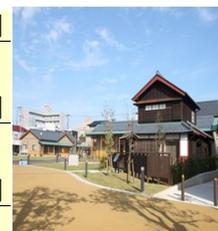


遊

リラックスと創造が
リンクする
遊び心いっぱい

【交流】

湯のまち駅前多目的広場整備事業 湯のまち駅前多目的広場及び藤野厳九郎記念館の整備に係る経費	9,736万6千円
創作の森事業 施設管理委託料や補助金、施設修繕費など	8,250万8千円
セントピアあわら経費 施設管理委託料や改修・補修などの経費	4,938万1千円



融

多様な主体が
融け合う
ともに育むまち

【まちづくり、行財政】

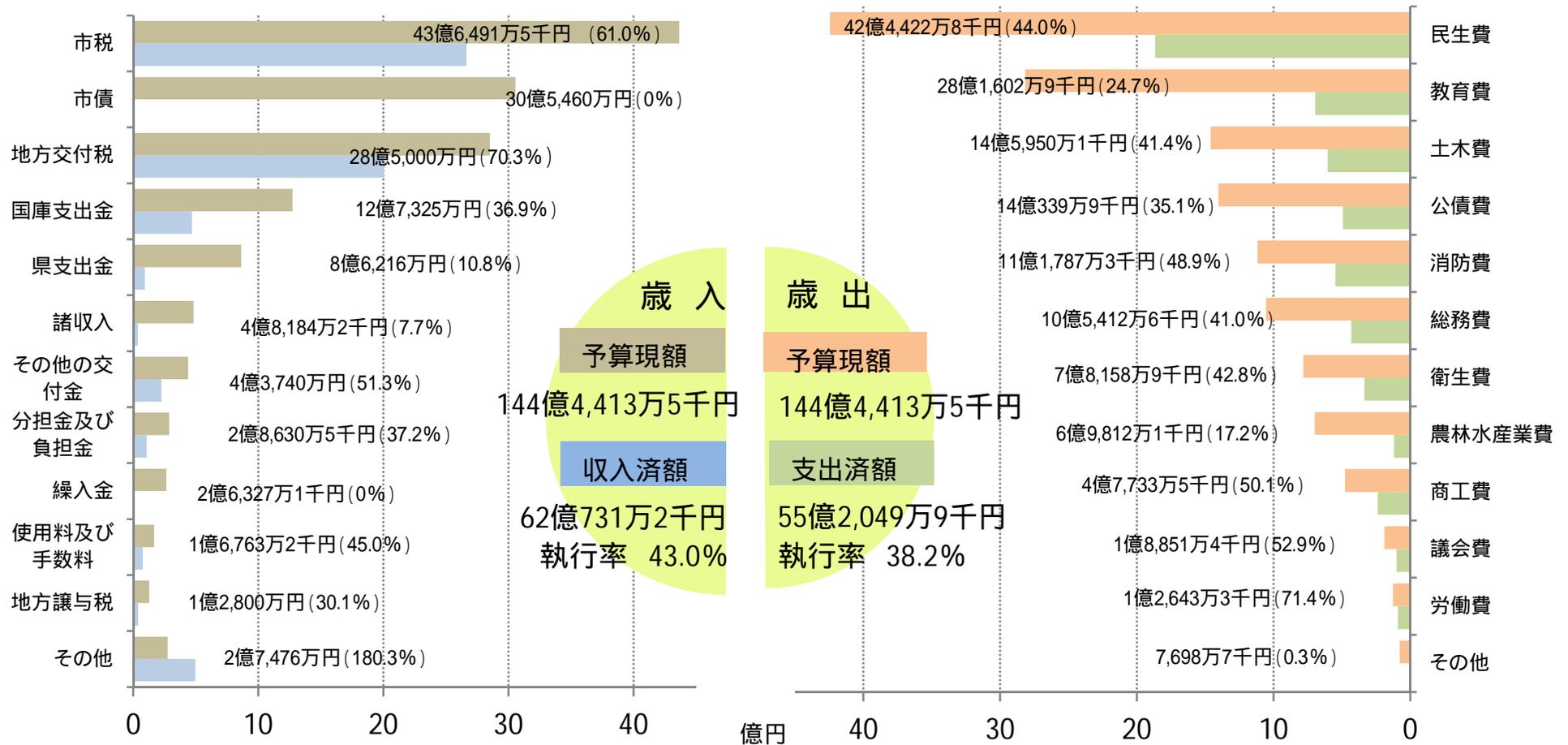
市債元利償還金 国や金融機関から借入れた資金の返済	13億8,211万3千円
区長会経費 行政連絡員報酬、区長の活動事業や集会施設整備・掲示板設置の補助金など	2,444万円
選挙費 知事、市長、土地改良区の選挙経費	1,878万2千円



平成24年度上半期の予算執行状況をお知らせします

一般会計歳入歳出予算執行状況（平成24年9月末現在）

グラフの数値は予算現額、()は執行率です。



予算現額には平成23年度からの繰越分を含んでいます。